

雲谷学校一行、日本中華總商會と交流

5月21日、雲谷学校一行が、日本正大光明合同会社を訪問し、日本中華總商會と交流をしました。日本中華總商會からは蕭会長をはじめとする理事達が出席し、一行を歓迎しました。

雲谷学校は、アリババの中心メンバーが出資をして、2017年に開校しました。ジャック・マー氏の故郷である杭州に創設されたこの学校は、幼稚園から高校まで、さらに寮を備えた「15年一貫教育」を提供する国際学校です。

交流会では、まず徐志敏常務副会長が今回の交流会の主旨を説明し、挨拶を行いました。次に、雲谷初等中等学校の馮晨校長が学校について紹介しました。自由討論では、双方が協力の可能性などについてさらに深く議論し、交流を深めました。



日本中華總商會 事務局
2024年5月21日